

9.11

支笏豪雨災害

24時間体制での道路啓開作業による、ルート確保・復旧

支笏豪雨災害により道路が寸断された影響で、丸駒温泉が孤立し、宿泊客が一時足止めされたが、宿泊客を直ちに避難誘導するため、24時間体制で、道路の啓開作業を実施した。

孤立解消後も、紅葉シーズンを迎える支笏湖周辺への1日も早いルート確保に向けて、休日・昼夜も関係なく24時間体制で道路の復旧作業を行った。

交通の確保へ 復旧急ぐ。



丸駒温泉孤立 宿泊客の避難誘導。

道路啓開し、丸駒温泉の宿泊客を避難誘導

支笏豪雨災害による土砂崩れ等の影響で国道 453 号が通行止めとなったため、丸駒温泉の宿泊客が一時足止めされた。そのため、避難ルートとなる千歳市幌美内から支笏湖温泉区間（8.0 km）について優先的に道路啓開作業を進め、即日ルートを確認し、翌 12 日朝には、丸駒温泉で足止めされていた方々を道路パトロールカーの先導により避難誘導した。

丸駒温泉で足止めされる宿泊客



避難誘導



被災状況



啓開作業



土石流に飲まれた道路 復旧へ。

土石流で被災した道路を復旧し、通行を確保

豪雨により発生した大量の土石流は、支笏湖に向けて恵庭岳の沢伝いに急斜面を流れ下りながら、国道 453 号の道路や橋を飲み込んだ。

この復旧に向けて、大量の土砂・岩石等の撤去や、橋・防護柵の補修等の復旧作業を昼夜に関係なく進め、通行止め解除に至った。

